議　　題

管財関係部課長会議

議題１　市バスの状況について（半田市提出）

【要旨】

財政課で管理している市バスの老朽化が進み、車両の更新を検討していますが、排ガス規制などの今後の環境対策を踏まえ、また、利用数の変動も予想されることから、市バスを所有せず、車両及び運行管理（運転手の管理含む）を一括で委託する案もあり参考とさせていただきたいので、各市の市バスに係る状況についてご教授ください。

（１）バス車両の有無
（２）バスの仕様（車名、乗客数、購入年等）
（３）バスの所有形態（所有、リース、運転手と併せて委託等）
（４）更新予定の有無
（５）運転に係る委託契約の内容（運転手の人数、年間の委託日数、
　　特約等があれば）

【半田市の状況】
（１）バス車両あり
（２）日野メルファロイヤルサルーン
　　定員：４２名（固定席３３名、補助席７名、ガイド席１名、運転席１名）
　　平成１８年４月購入
（３）所有
（４）更新について検討中
（５）運転手の人数については規定をしておらず、委託先から１０人程度の車両管理者（運転手）登録申請を受け、その中で１名が運行日当日に派遣されることとしています。

令和３年度の年間委託日数としては、年間の基本管理委託料１００日分及び運行日数が１００日を超えた場合の超過委託料１０日分で契約しています。特約としては、運行日数について、基本管理委託料分より大幅に減少することが予測される場合若しくは大幅に減少した場合、業務体制及び委託料の見直し等の協議を発注者と受注者で行うものとすると定めたことや、受注者が、選任した車両管理者について、経歴書、運転手の適性診断書及び健康診断書等から、車両管理を実施するのに適正であると保証するよう規定したこと等です。

議題２　車両管理の民間委託について（安城市提出）

【要旨】

本市では、令和元年度末の人事異動に伴い、長年車両の管理整備業務をほぼ専属で行っていた整備士が不在となり、知識の浅い一般職員が車両（270 台程度）の点検・車検・修繕等の車両管理を行い負担の大きいものとなっています。

車両管理の民間委託について、実施・検討されてる自治体におかれまして、実施にあたってのメリット・デメリット等ありましたらご教授をお願いします。

議題３　普通財産の利活用について（碧南市提出）

【要旨】

碧南市においては、平成２９年度に策定した市有財産利活用基本方針に基づき、財産の処分・利活用を図っているところです。特に未利用の普通財産については、売却による処分を積極的に推進しているものの、直ちに売却できない土地について、維持管理に苦慮しています。そこで、売却以外の利活用の手法について、他自治体の事例や検討している手法があれば、ご教授いただきたいと思います。

議題４　市街化調整区域の市有地の売払いについて（西尾市提出）

【要旨】

当市では行政目的のない市街化調整区域にある市有地について、売却の推進を検討しております。

（１）現在、市街化調整区域の市有地について売却の推進のためになにか施策を行っている自治体があれば、その施策をお教えください。

（２）規則、要綱、要領等で、市街化調整区域の売却について基準などを定めている自治体があれば、ご恵与ください。

議題５　市有地の売却について（蒲郡市提出）

【要旨】

本市では、土地の公募売却で応札者がいない場合、先着順で随契可能な特別売却を行っておりますが、長期間買い手があらわれない土地もあります。

また、特別売却の期間を特に定めていないため、時点修正のタイミングは担当者の裁量となっており、時点修正後は、再度公募売却を行うという流れです。時点修正も専門の鑑定士に委託するため、ある程度の費用がかかります。今後の参考としたいため、各市の状況をご教示ください。

（１）特別売却の期間を定めているか。

（２）（１）で期間を定めている場合、期間終了後、どのように対応しているか。

（例）次年度時点修正→次年度公募売却　等

（３）（１）で期間を定めていない場合、長期間買い手があらわれなければどのように対応しているか。

（４）時点修正を鑑定士ではなく、職員が実施する場合、どのような方法（計算式等）で実施しているか。

議題６　遊休地の活用について（蒲郡市提出）

【要旨】

本市で扱う普通財産は主に以下のとおり分類できます。

① 山林

② 売却予定地（特別売却中含む）

③ 貸付地

④ 公共事業を進めていく上で必要な代替用地

⑤ 遊休地（不整形地・狭小地等、貸付や売却の見込みが低い土地）

上記⑤については、本市では、合計して約２．７万㎡所有しており、苦情があれば草刈り等も実施しておりますが、職員としては隣地の方等に貸付や売却を行い、少しでも遊休地を減らしたいと考えております。そこで、ホームページ等により遊休地を公開し、貸付や売却に繋げることも検討しましたが、無断駐車や不法投棄が増えるのではないか等の懸念もあり、実施には至っておりません。今後の参考としたいため、遊休地を削減するために何か取組んでいる市がありましたらその状況についてご教示ください。

議題７　市有財産未利用地の売却にあたっての情報発信の手法について（弥富市提出）

【要旨】

市有の土地の売却にあたり、どのような方法で情報発信をされていますか。

本市では、市広報及び市ホームページへの掲載、看板の設置などをしておりますが、周知の対象が限定的となっており、不十分であると考えております。

効果的な情報発信の手法について、こんなところに情報提供している、チラシを作成してこんなところに配置している、などご意見をいただきたいと思います。

議題８　公有財産管理部署の所属及び担当業務について（知多市提出）

【要旨】

当市では、公有財産を総括する専門部署は無く、関連の薄い他の業務と並行して担当しており、公有財産の管理に関しては、必要最低限の業務しか行えていない状況です。

そこで、次のことについて、各市の状況を教えてください。

（１）公有財産を総括（全体の公有財産異動の把握等）する部署はどこになりますか。係、チーム等の最小の単位まで教えてください。また、課長等も含めた人数も教えてください。

（２）（１）の部署は、普通財産の日常的な管理も行っていますか。行っていない場合は、担当部署を教えてください。

（３）（１）の部署は、公共施設の大規模な修繕や建て替えも担当しますか。担当しない場合は、担当部署を教えてください。

（４）（１）の部署が、公有財産の管理に関係するもの以外の業務も担当している場合、その内容を教えてください。（車両管理、物品管理、契約管理、業者管理、工事検査　など）

（５）（１）の部署には、技術職員は配置されていますか。配置されている場合は、人数も教えてください。